

# 五常

## 第21回とんど祭りを開催

平成22年1月9日(日)、五常小学校運動場においてコミュニティ協議会主催の21回目のとんど祭りが開催されました。

最初にアトラクションとして、「五常太鼓」が五常小学校和太鼓クラブにより、地面が冷たいなか素足で一生懸命演奏され、大いに会場を盛り上げてくれました。

開会式では主催者を代表して野々村会長の挨拶・竹内市長(メッセージ)に続いて、野村市議員・土田校長先生から祝辞をいただきました。

やぐらへの点火は、例年通りペットボトルロケットの打ち上げと同時に行われました。昨年は1機つつ2回打ち上げられましたが、今年は参加者全員のカウントダウンのなか、3機同時に打ち上げられました。空高く舞い上つ



和太鼓クラブの演奏

編集発行  
コミュニティ協議会  
広報委員会

人口  
7,388人  
世帯数  
2,868世帯  
平成23年3月現在



点火前のペットボトルロケット打ちあげ

たロケットは、赤、黄、青の長い尻尾とともに落下するさまは非常に壮観でした。点火者も昨年同様、事前の応募に集まっていたいた年男、年女の3人でした。

やぐらへの点火



当日は、弱い西風が吹いていましたので、あっという間に燃え尽きてしまうのではないかと危惧していましたが、昨年より藁を40束増やしたことで、藁に水を十分かけたことにより、昨年より

随分長く燃えていました。そのため隣接マンションのベランダに降灰し、洗濯物を汚染させたとマンション住民から苦情を頂きました。これについては深くお詫び申し上げますとともに、次年度の検討課題として対策を考えていきます。

とんどの点火後は、参加者の皆様に竹筒でのお神酒の振る舞いや、豚汁焼き芋、ぜんざいを振る舞わせていた

頂きました。これらは大変好評で、長蛇の列ができていました。また、多くの子どもたちには大縄跳びで楽しんでもらいました。



激しく燃えるやぐら

振る舞いの様子



最後に、今回の祭りでは校区内自治組織や小学校PTAなどから多数のお手伝いや御協力をいただきました。深くお礼申し上げます。ところで、コミュニティ協議会の活動や写真等は、五常校区コミュニティ協議会のホームページ(ページ下にURLを書いています。)でご覧になれますので、ぜひお立ち寄りください。



# 防災フェスティバル開催

谷川三郎氏の防災講演

五常校区自主防災会は、平成23年2月27日(日)、大地震発生を想定した第8回防災訓練を行いました。午前9時 住民は近くの一時避難場所に集合、自治会長は、人員確認後、校区二次避難場所である五常小学校体育館へ全員を避難誘導しました。好天のもと、9時25分までに全地区が避難を終了。約280名が参加し訓練を盛り上げました。



体育館への避難訓練の様子



9時30分から訓練第2部 体育館内で、開会式に続き、防災講演聴講と救急救護訓練(AED他)に全員が真剣に取り組みました。

防災講演(90分)では、「阪神・淡路大震災」その体験を語る」をテーマに、「人と防災未来センター 語り部・災害当時芦屋市役所建設部長」谷川三郎氏が、役所での体験をありのまま淡々と語っていただきました。先ず、芦屋市震災記録(10日間の放映。そして、ご自身の初動対応、自分の命家族の安全を確認出来たことが直後の役所での活動の原動力になったことを強調されました。役所では、人命救助の先頭に立って三日三晩ほぼ徹夜で尽力され、行政職員の初動対応においては、災害時の行政トップのリーダーシップが大切だと強調されました。また、人命救助は、第一日目が勝負だ!と、人

と語っていただきました。先ず、芦屋市震災記録(10日間の放映。そして、ご自身の初動対応、自分の命家族の安全を確認出来たことが直後の役所での活動の原動力になったことを強調されました。役所では、人命救助の先頭に立って三日三晩ほぼ徹夜で尽力され、行政職員の初動対応においては、災害時の行政トップのリーダーシップが大切だと強調されました。また、人命救助は、第一日目が勝負だ!と、人



女性消防団による説明

命救助では、隣近所の皆さんによる救助が全体の8割以上を占めました。自主防災組織の役割と重要性がここにあるわけでありませす。その他谷川氏は、市民が一番困ったこと(トイレ用水、水と食料、電話の不通)や災害時に役に立ったもの(懐中電灯、携帯ラジオ、バケツ・風呂の水溜め)などの話を熱っぽく語られました。会場内に一つの私語もなく、懸命に話を聞いた一住民は、「地域の防災力個人の防災力の向上に非常に役立つお話であった」と



閉会後のアルファール化米配布

話していました。

救急救護訓練(40分)は、枚方市女性消防団三名による心肺蘇生法の説明

AED(自動体外式除細動器)使用前の確認事項(異物の除去、気道の確認、呼吸の確認、人工呼吸の確認、心臓マッサージ)の説明・実演を行った後、AEDの使い方について見事な説明・演技が成されました。特にAED訓練は、昨年度に引き続き要望が高かった訓練で、楽しい訓練風景を見ることができました。今年も好評でした。

ほぼ予定通りに講演会・訓練を終え、閉会式の後、参加された皆様はアルファ一化米(今年は袋入り個食)一個を受取り、散会となりました。ご参加の皆様、連日ご支援頂きました実行委員の皆様有難うございました。



### 卒業生を送る会

餅つきの様子



平成23年3月22日、五常小学校にて卒業生を送る会を行いました。写真の通り餅つきを行い、あんど餅にしていたきました。

卒業生のみならず、卒業おめでとうございませう。

当日ご協力していただいた皆様、どうもありがとうございました。

### 校区地域安全センターの開所式を開催

大阪府による地域力再生事業の一環として「五常校区地域安全センター」の設置に基づき、その開所式が三月十一日(金)午後七時よりさくらぎ街集会所で開催されました。

式は主催者挨拶の後、野々村会長が「開所宣言」を力強く行いました。続いて橋下大阪府知事、竹内枚方市長の祝辞が代読され、野村枚方市議会議員からは祝辞をいただきました。引き続き来賓の方々の紹介と主催者の会長・副会長の紹介がありました。

当日は来賓として、野村枚方市議会議員、大阪府 枚方市、枚方警察署、五常小学校長、第四中学校長の方々が多忙のなか参列されました。また、校区からは各自治会の役員や防犯委員、民間交通指導員、コミュニティ役員など、多くの方々の参加がありました。

最後に枚方警察署生活安全課課長代理の森貴彦様から地域安全センターの意義や安全センターと警察との安心・安全に関する連携等についての話を聞いた後、閉会となりました。

なお、現時点での「五常校区地域安全センター」の場所は「さくらぎ街集会所」であることをご了承ください。



開所式の様子